

## Vision Realization Project for 2025



### 40年の歴史に感謝して、次のステージを目指して「つなぐ・むすぶ・みらい」

株式会社サンフーズジャパンに関わる全てのステークホルダーの皆様へ、第40期の下期を迎えるにあたり、私からのメッセージをお伝えさせていただきます。

平素は多大なるお力添えをいただき、心よりお礼申し上げます。

4月から始まりました第40期も早、半年を過ぎ、いよいよ、私たちは40年の集大成となる下半期を迎えます。

これは、2021年から取り組んで参りました『ビジョン実現プロジェクト for 2025』の仕上げの半年になります。

私達が目指したビジョン『売上高20億円、営業利益6千万円』は、皆様のご協力と、従業員の皆さんの努力のおかげで1年前倒して達成することが出来ました。

今期末も、更にもその実績を上回って着地ができる見通しですが、力を緩めることなく、このまま走り切りたいと思っています。

そして、

2025年4月からは、第41期のスタートとして、次のビジョンに向かって新しいチャレンジが始まります。

つまり『新・ビジョン実現プロジェクト for 2030』スタートの年になります。

新しいビジョンに向かって、更に前進を続けて進んでいくために、ここで改めて心にとめておきたいことは、『創業の志』にあります。

「サンフーズジャパンは、お客さまのためのサンフーズジャパンです」

40年の長きにわたり、サンフーズジャパンはこの言葉に、真摯に取り組んでまいりました。

これは、決して変わらない思い、そして変えてはならない思いです。

これからも、我々がお客さまのお役に立つ企業であり続けるために、未来への準備をしっかりと進めていきたいと考えています。

そこで、もっとも力を注ぎ、強くすべきは「人」です。

これまでも、社内外の皆様のご協力をいただきながら、コミュニケーション研修や人事評価制度の見直し、社内外への情報発信など、様々な取り組みを進め、成果も現れてきましたが、今後は、「新・ビジョン実現プロジェクト for 2030」のスタートに向け、全社を挙げて、とくに「人づくり」に取り組んで参ります。

その第一弾として、新しいビジョン実現プロジェクトについては、現在経営会議メンバーと共に構想をまとめ始めています。

自分たちが目指す企業はどんな企業か、そしてそこで働く人はどんな人であるべきか、などしっかり指針を作り上げて、次の5年、10年、そしてその先を目指したいと考えています。また、第二弾として新しいビジョンを実現するために、各階層別の従業員研修も進め、次代を担うリーダーの育成を進めます。

2022年に刷新いたしました人事評価制度についても従業員の皆さんからいただいた貴重な意見を基に、より良き制度として41期からの制度改定を予定しております。

さらに、従業員の皆さんが自らの能力向上に取り組みやすくする「資格取得奨励制度」の導入も「人づくり」の一環として10月からスタートいたします。

この様な取り組み以外にも、様々なチャレンジを重ね、この40周年の総仕上げの半年は、年度初めの指針「有難う」の思いを結実すべく、常に感謝を忘れず、「つなぐ・むすぶ・みらい」を胸に刻みながら、「人づくり」を推進して参ります。

そして、全てのステークホルダーの皆様と共に、未来に向かって成長し続けていきたいと思っています。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和6年10月1日

吉田武史